

富山県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの改定について

1 趣旨

保険者における糖尿病性腎症重症化予防の取組を充実させ、被保険者の健康の保持・増進及び医療費適正化につなげるため、平成 28 年に日本医師会、日本糖尿病対策推進会議、厚生労働省の三者により「糖尿病性腎症重症化予防プログラム（以下、国プログラムと記載）」が制定された。国プログラムに基づき、本県においても、平成 29 年に「富山県糖尿病性腎症重症化予防プログラム（以下、県プログラムと記載）」を策定しているが、令和 6 年 3 月に国プログラムが改定されたことから、県プログラムを改定し、糖尿病対策のさらなる充実を図る。

2 県プログラムの改定の方向性

- ・国プログラムの改定内容及び県、市町村国保、後期高齢者医療保険等における糖尿病対策の実態を踏まえた内容に改訂し、推奨基準として示す。

3 今回の改定の主なポイント

- (1) 対象者の年齢層に応じた取組の推進
 - ・青壮年層に対する取組（重症化予防の取り組みによる生活習慣の改善、生活の質の維持）及び高齢者に対する取組（重症化予防に加え、体重・筋肉量の減少、低栄養等によるフレイル予防）を記載。
- (2) 対象者の抽出基準と対象者の状態に応じた介入方法の例示
 - ・介入の優先順位を適切に検討するために、治療状況（未治療者、治療中）及び健診結果（腎障害、血圧など）を踏まえた対象者の抽出基準と介入方法の一覧表を提示。
- (3) 市町村、県等が設定する評価指標例の提示
 - ・受診勧奨や保健指導を実施した対象者ごとに行う評価に加えて、対象者全体（集団）での評価指標例を提示
- (4) 関係者（市町村、県、広域連合、医師会等）の連携に向けた役割の提示
 - ・ライフステージに応じた取組を推進するため、被用者保険の取組との連携やかかりつけ医との連携強化、専門職等との情報共有等について記載。

4 これまでの経過及び今後の予定

令和 7 年 11 月 19 日	富山県透析患者等発生予防推進事業ワーキンググループ (素案の協議)
令和 7 年 12 月下旬	関係者意見照会 (～ 2 月)
令和 8 年 3 月 25 日	富山県透析患者等発生予防推進事業連絡協議会 (書面開催) (最終案の協議)
令和 8 年 4 月	プログラム策定、公表